

海事FAX短信

VOL. 429 2022. 1.30

日本海事広報協会 事業第一部

TEL 03-3552-5033

FAX 03-3553-6580

Twitter @kaijipr フォローお願いします！



国民の祝日「海の日」は、海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日です。

月1～2回海事関係のイベントや海事関係資料をマスコミや海事関係団体の皆様にご紹介しています。

海のイベント情報

特集展示「大大阪、その西へ～湾岸・河口地域の変遷史～」

大阪歴史博物館は、令和4年2月21日（月）まで、特集展示「大大阪、その西へ～湾岸・河口地域の変遷史～」を開催しています。明治維新以後、著しい工業化によって近代都市となった大阪市は、大正14年（1925）、第二次市域拡張を行い、人口約211万人の「大大阪」と呼ばれる巨大都市になりました。本展は、大阪市西部の湾岸・河口地域について、写真、絵画、地図、絵葉書などのビジュアル資料を中心に、その変遷を紹介しています。



【開催期間】令和4年2月21日（月）まで

【開館時間】9：30～17：00（特別展会期中の金曜日は20：00まで）※入館は閉館30分前まで

【休館日】火曜日（祝日の場合は翌日）

【会場】8階特集展示室

【利用料金】大人：600円/高校生・大学生：400円/中学生以下・大阪市在住の65歳以上の方・障がい者手帳等をお持ちの方（介護者1名を含む）：無料

【お問合せ】大阪歴史博物館 TEL:06-6946-5728 FAX:06-6946-2662

特別展「海人王国宗像～古墳時代の交流と繁栄～」

海の道 むなかた館は、令和4年2月27日（日）まで、特別展「海人王国宗像～古墳時代の交流と繁栄～」を開催しています。本展は、「宗像君一族の船」「宗像君一族と九州諸地域の交流」「大和政権からみた宗像」「宗像の至宝」の各章に、宗像市内出土品や遠く離れた地に残る宗像にゆかりのある品々など、約50点を展示し、古墳時代における宗像君一族の交流と繁栄を紹介しています。



【開催期間】令和4年2月27日（日）まで

【開館時間】9：00～18：00

【休館日】月曜日（祝日の場合は翌平日）

【観覧料】無料

【お問合せ】海の道 むなかた館 TEL：0940-62-2600 FAX：0940-62-2601

「しな水の深海生物展～海の底からこんにちは～」

しながわ水族館は、令和4年2月28日（月）まで、「しな水の深海生物展～海の底からこんにちは～」を開催しています。

【開催期間】令和4年2月28日（月）まで【開館時間】10：00～17：00（入館は16：30まで）

【展示場所】しながわ水族館地下1階クマノミルーム

【入館料】大人（高校生以上）：1,350円/中学生・小学生：600円/幼児（4歳以上）：300円/シルバー（65歳以上）：1,200円

【お問合せ】しながわ水族館 TEL:03-3762-3433



※イベントは中止になる可能性がありますので、参加の際は各施設にお問合せ下さい。

機関誌と海事資料の紹介

UNABARA 2022. 12-1 No. 660 <特集>2021 年を振り返る “青い海から人々の毎日を支え、豊かな未来をひらきます” 商船三井 コミュニケーション企画チーム 03-3587-7665	“K” LINE NEWS NO. 669 2022 WINTER 2022 年 社長年頭所感 海事普及啓発活動への協力 “船長出前授業” 川崎汽船 I R・広報グループ 03-3595-5063
KAIUN 海運 2022. 1 No. 1132 <特集>海事産業・展望 2022 <特別企画>GHG ネットゼロ代替燃料の可能性を探る 日本海運集会所 03-5802-8365	よこはま港 No. 148 2022. 1 <TOPICS>横浜港におけるカーボンニュートラル ポート（CNP）の形成に向けての取組 横浜港振興協会 045-671-7241

日本海事広報協会からのお知らせ

2022 ミス日本「海の日」に属 ^{にっぽん} ^{さっか} ^{あき} ^な 安紀奈さんが選出されました！応援よろしくお願いいたします！

令和4年1月24日（月）、京王プラザホテルにて第54回ミス日本コンテスト2022（主催：一般社団法人 ミス日本協会、後援：スポーツニッポン新聞社）が開催され、属 安紀奈さん（22歳、山口県出身、大学生）が2022 ミス日本「海の日」に、選出されました。

ミス日本「海の日」は、7月の「海の日」を中心に、海洋関連イベントで「海の日」の意義や海洋及び海事産業の重要性の周知広報、海の安全啓発活動を行います。

属さんは、「私の地元の山口県周南市は、すごく海に近いところ。今回ミス日本「海の日」に選ばれたことに縁を感じました。ミス日本コンテストは2回目のチャレンジです。1回目のチャレンジのときに、地元へ貢献、多様性の重要性をミス日本として発信していきたいという夢ができました。それが今日、「海の日」に選ばれて実現しました。小さいときは地元の笠戸島の海へ家族でよく旅行へ行きました。モデルの仕事も、海での撮影が多かったです。一番の思い出は、1年前に帰省していた時に母と大喧嘩をし、その時に母が『海へ行こう』とドライブに連れて行ってくれたことです。自然と手をつないで仲直りができて、海って偉大だなと感じました。「海の日」というと、街で見かける「海の日」のポスターの印象が大きいです。ミス日本「海の日」として、海での「新しいイベント」を提案していきたいです。障害の有無とか関係なく、いろいろな人たちが楽しめるイベントや、アクティブな運動でも、撮影会などでもいい。そういう活動ができればいいなと思います。」と受賞の喜びを語りました。



ミス日本「海の日」に関するお問合せ
 事業第二部（担当：鈴木・岡）
 TEL：03-3552-5031

日本海事広報協会 定 期 刊 行 物	新聞「海上の友」 毎月1日発行 購読料 1カ月 605円（税・送料込） お申込み TEL：03-3552-5034	
-------------------------------------	--	---

* 配信停止またはFAX番号の変更をご希望の場合は、下記にご記入の上、FAX（03-3553-6580）にてお知らせください。

FAXが誤って届いている場合も同様にお知らせください。

☐ 配信停止・誤送信（いずれかに○をつけてください。）

☐ 番号変更

社名・団体名（ ）

社名・団体名（ ）

間違番号（ ）

変更番号（ ）